

北部地区 流域治水プロジェクト

令和8年5月13日 第6回協議会



おんせん県おおいた

「流域治水」について

要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じたハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、あらゆる関係者(国・県・市町・住民等)により、地域の特性に応じ、
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 をハード・ソフト一体で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大 [県・市・企業・住民] **集水域**
 雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

流水の貯留 [国・県・市・利水者] **河川区域**
 治水ダムの建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市] 土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上 [国・県・市]
 河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす [国・県]
 「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

②被害対象を減少させるための対策

リスクの低いエリアへ誘導 / **住まい方の工夫** **氾濫域**
 [県・市・企業・住民] 浸水範囲を減らす [国・県・市]
 土地利用規制、誘導、移転促進、不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討

治水ダムの建設・再生 **利水ダムの活用** **水田貯留** **ため池等の治水利用**
バックウォーター対策 **貯留施設の整備** **排水機場の整備** **遊水地整備** **河道掘削** **堤防整備・強化** **リスクの高い地域** **リスクが低い地域への移転** **校庭貯留**

③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

土地のリスク情報の充実 **氾濫域** [国・県]
 水害リスク情報の空白地帯解消、多段階型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する [国・県・市]
 長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化 [企業・住民]
 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

住まい方の工夫 [企業・住民]
 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

被災自治体の支援体制充実 [国・企業]
 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

氾濫水を早く排除する [国・県・市等]
 排水門等の整備、排水強化

8

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

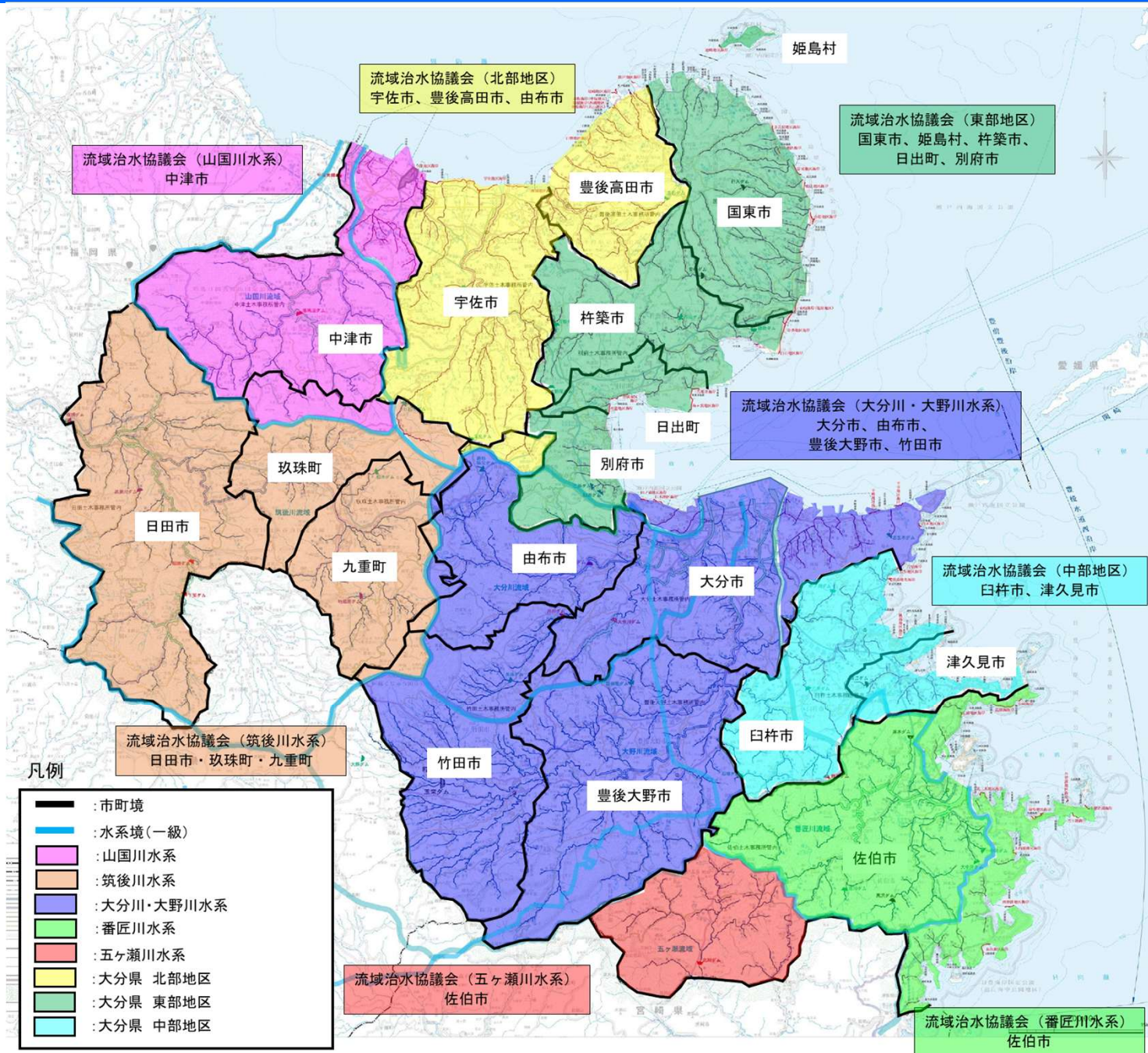
<協議会設置単位>

水系名	協議会名
山国川	山国川流域治水協議会
大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
番匠川	番匠川流域治水協議会
筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

<協議会構成員>

〇〇市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農地・農村整備課 課長	大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 〇〇土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理局 〇〇森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分地方気象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長

流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

大分県北部地区流域治水プロジェクト

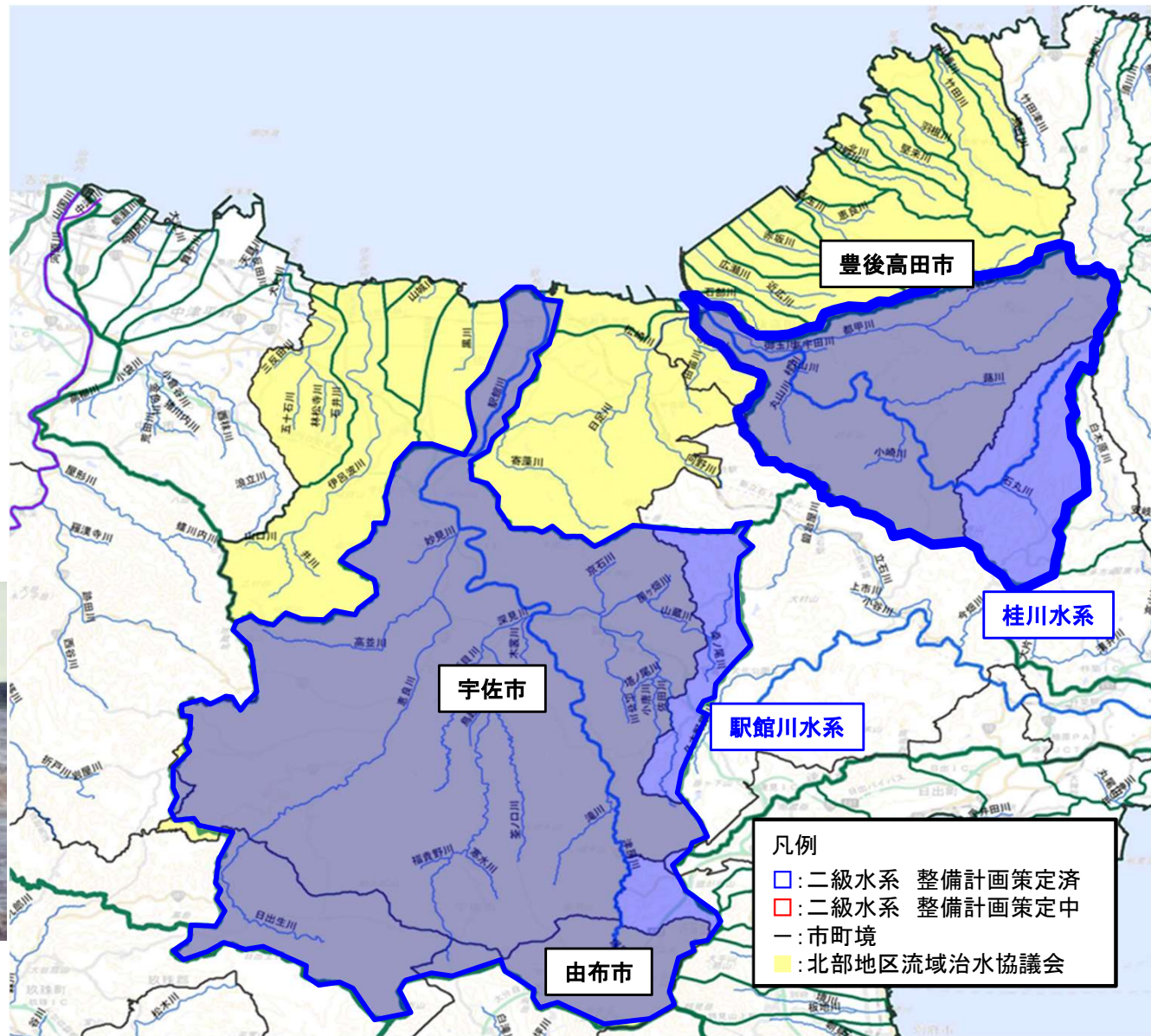
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発している。北部地区においても**昭和57年、平成9年、平成24年、令和6年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要がある。このことから、**あらゆる関係者(国、都道府県、市町村、住民等)の取り組みを連動させ、過去の出水と同規模の洪水を安全に流下させるなど、北部地区における浸水被害の軽減を図る。**

駅館川浸水写真(H9年9月:拝田橋周辺)



桂川浸水写真(S57年7月:泉橋直下)



大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【大分地方気象台】
 ・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
 ・地域における気象防災業務の強化
 ・防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施

【大分県】
 ・中小河川等における避難行動支援の充実
 ・マイタイムラインの活用促進
 ・防災教育等の実施

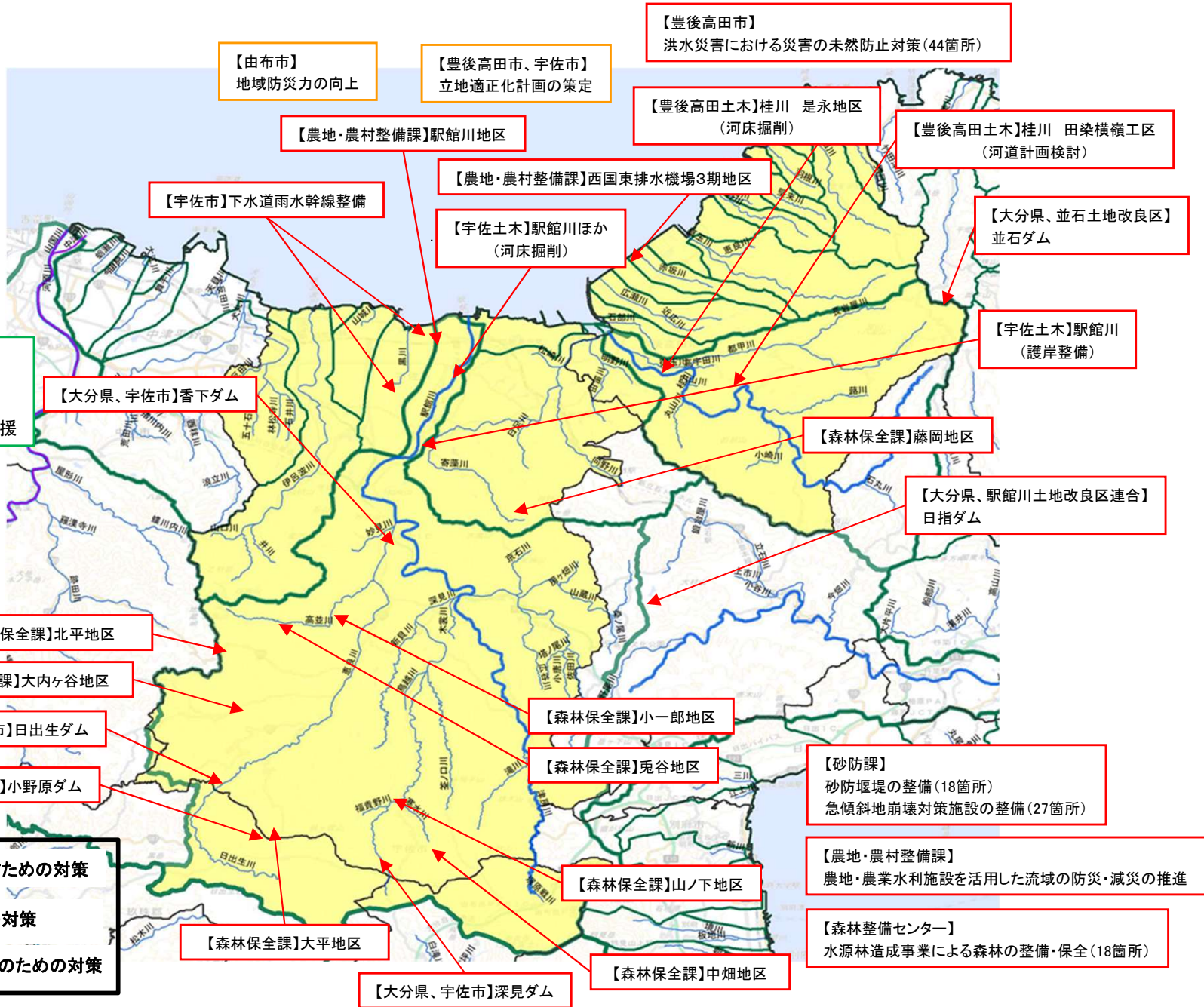
【宇佐市】
 ・防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援
 ・防災情報の充実、普及啓発活動の実施等
 ・要配慮者利用施設における避難体制の構築支援

【豊後高田市】
 ・防災教育、避難訓練等の実施、支援
 ・中小河川等における避難行動支援の充実

【由布市】
 ・防災マップの作成、配布

【大分西部森林管理署】
 ・森林整備
 保育(下刈) 1箇所
 間伐 2箇所

【赤枠】 : 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
【黄枠】 : 被害対象を減少させるための対策
【緑枠】 : 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



大分県北部地区流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	築堤、護岸整備	大分県	[進捗バー]		
		河床掘削、築堤、護岸整備	大分県	[進捗バー]		
	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)	[進捗バー]		
		既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市	[進捗バー]		
	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県	[進捗バー]		
	内水氾濫対策	排水機場の整備による内水氾濫対策	大分県	[進捗バー]		
		下水道雨水幹線整備	宇佐市	[進捗バー]		
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県	[進捗バー]		
		急傾斜地対策施設の整備	大分県	[進捗バー]		
		治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター	[進捗バー]		
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	[進捗バー]		

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域防災力の向上 水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫	地域防災力の向上	由布市（大分県）	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		立地適正化計画の策定	豊後高田市（大分県）	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		立地適正化計画の策定	宇佐市（大分県）	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]

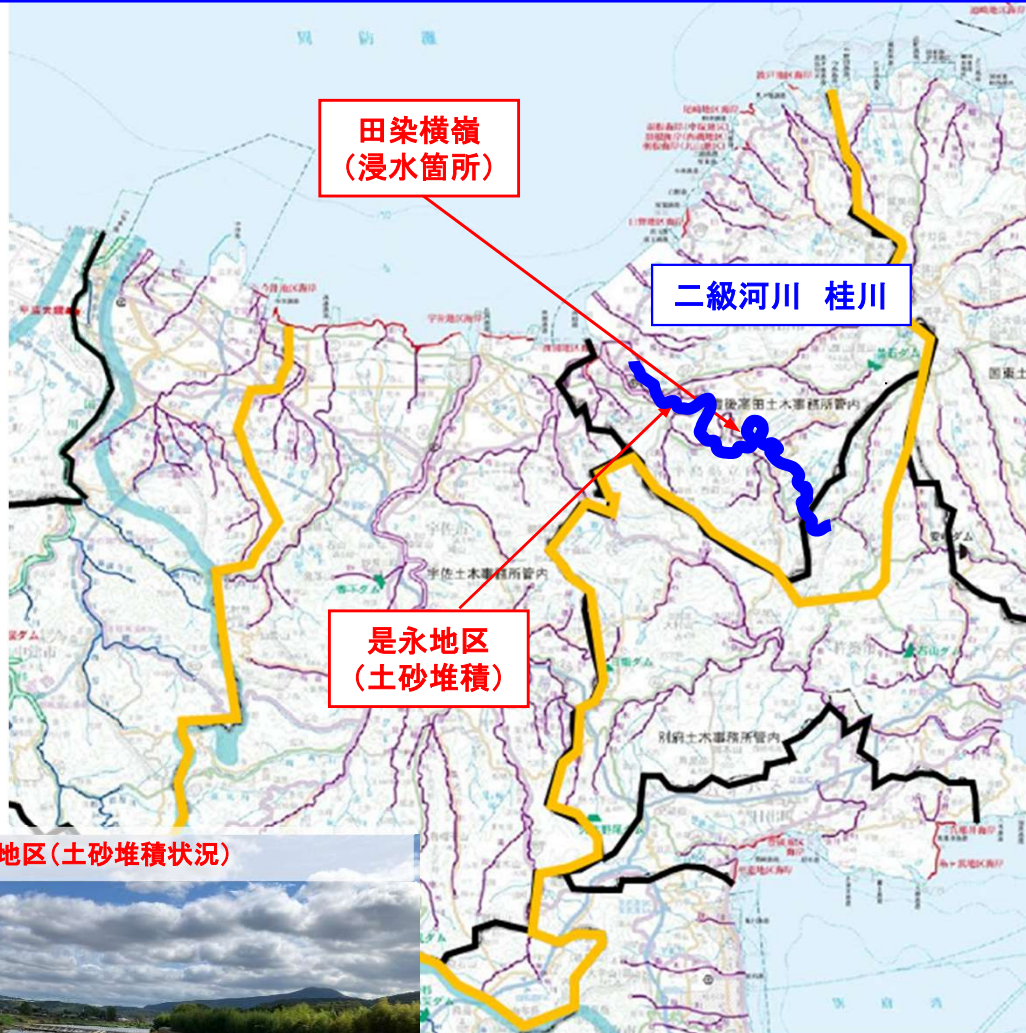
区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	[進捗バー]		
		防災啓発活動	大分地方気象台	[進捗バー]		
	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		マイタイムラインの活用促進	大分県	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		氾濫等の通報	大分県	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		防災教育、避難訓練等の実施、支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		防災マップの作成、配布	由布市	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]
		防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市	[進捗バー]	[進捗マトリックス]	[進捗マトリックス]

北部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県（豊後高田土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削、築堤、護岸整備	大分県	▶		

【大分県（宇佐土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト ～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削、築堤、護岸整備	大分県			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水災害の未然防止対策

近年の激甚化・多発化する大雨災害に備え、豊後高田市では、令和元年度より大雨や台風の接近が予想される際に、ため池の貯水量を事前に調整し、河川に流入する雨水を最小限にとどめる「洪水災害の未然防止対策」に取り組んでおり、市内すべての防災重点ため池（44箇所）について、ため池管理者等と協定を締結しています。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市	▶		

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

氾濫できるだけ防ぐ・減らすための対策 下水道雨水幹線整備(浸水対策)

豪雨による市街地の浸水被害防止対策により浸水被害の軽減を図る



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	宇佐市			

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

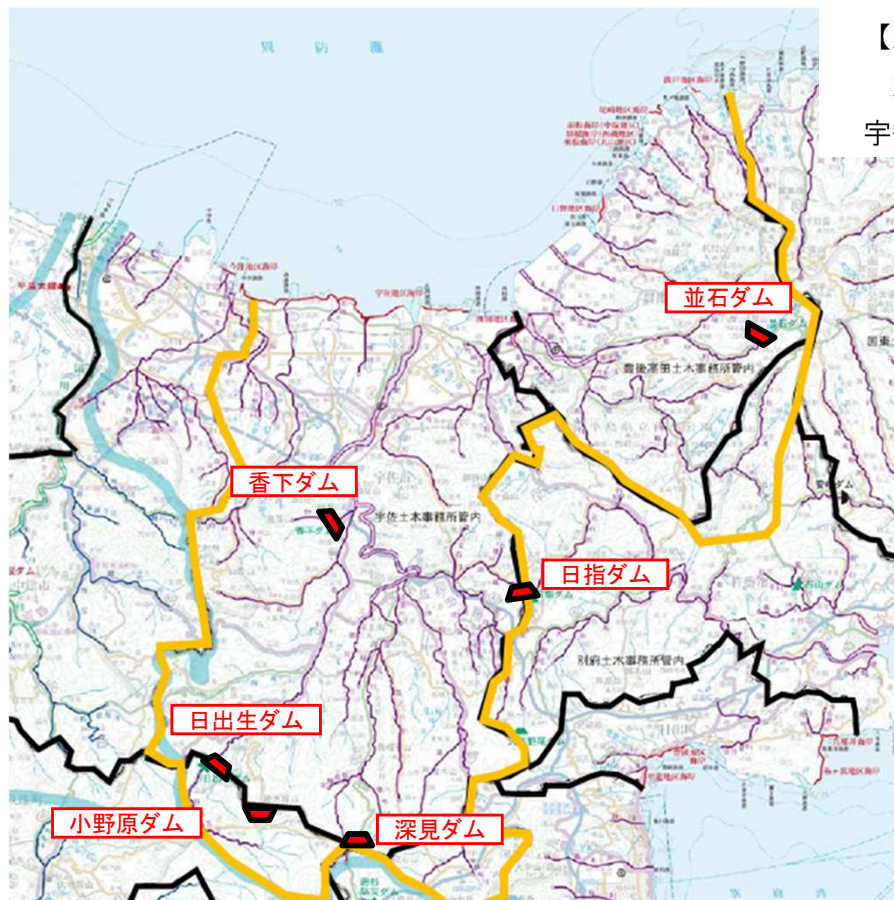
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 駅館川水系及び桂川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。

【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所、宇佐市、玖珠町、駅館川土地改良区連合、並石土地改良区



ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3) ※1	洪水調節可能容量 (万m3)	水害対策に使える容量 (万m3)
深見ダム	125.0	0	10.1	10.1
香下ダム	202.0	0	40.0	40.0
小野原ダム	34.6	0	2.5	2.5
日出生ダム	716.0	0	117.6	117.6
日指ダム	451.0	0	101.0	101.0
並石ダム	142.9	0	17.9	17.9
合計	1671.5	0	289.1	289.1

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量（ダム）

・協定前：0m³→協定後：約289万m³ **約289万m³の増加**

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)			

【大分県(農地・農村整備課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

・R7は県内55箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能の強化を行った。R8は県内56箇所の予定



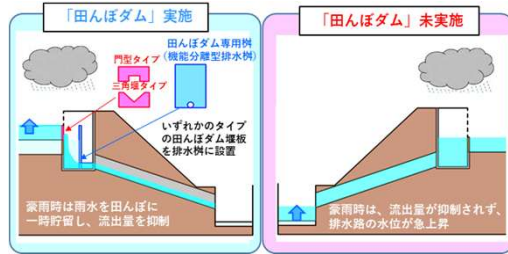
【排水機場の整備による内水氾濫対策】

・西国東排水機場3期地区の排水機場の整備を行い内水氾濫を防ぐ
・R8は実施計画策定を予定

【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R6 取組状況

・県内13市町28地区で実施
・田んぼダム推進部会において今後10年間の県全体の推進方針及び取組目標面積を決定(A=3,000ha)
・振興局単位で設置したワーキンググループにおいて地域へ意向確認を行い、市町毎に推進計画を作成



R7以降の取組内容

・振興局単位で現地研修会を開催するなど、引き続き取組面積の拡大を図る

【水田の貯留機能向上と用排水施設の機能向上】

・駅館川地区のほ場の大区画化にあわせ用排水施設の整備を一体的に行い、水田の貯留機能向上と用排水施設の機能向上を図る
・R8は実施計画策定を予定

■流水の貯留機能の拡大

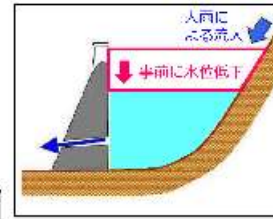
【農業用ダム・ため池の事前放流】

・農業用ダムの事前放流による治水活用
⇒ 県内25ダム(北部地区流域6ダム(日出生・日指・深見・香下・並石・小野原))
・ため池の事前放流による治水活用
⇒ 県内1,012箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げること等によって洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

〔各地区の地形に応じて、放流水を地区内の調整池等に貯留〕



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることによって洪水調節機能を発揮。



- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を確保。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
・浸水想定区域内に人家がある等ハザードマップ作成が必要な1,001箇所のすべてを作成済

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
・R6までは県内77箇所、R7は県内23箇所設置
・R8は県内約20箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
	内水氾濫対策	排水機場の整備による内水氾濫対策				
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			

【大分県（砂防課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■砂防対策【砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策施設の整備】

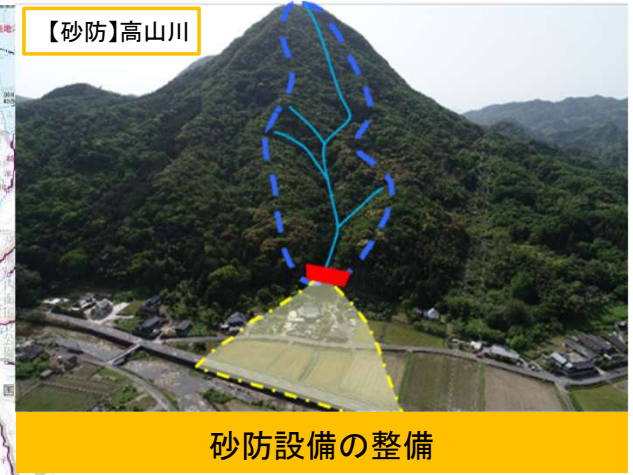
<凡例>

▼ 砂防堰堤等の整備 18箇所

〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備 27箇所

※整備済は黒色表示

砂防堰堤の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備	
朝日川	平ノ下地区	上荘地区
下長岩屋第1川	木の下地区	第二笹ヶ平地区
畑・堂園川第1	荒尾地区	日岳地区
尾鷲長谷川・尾鷲谷AB川	真中地区	下井ノ川地区
新田川AB	知恩寺地区	本村地区
佐屋ノ元川	岩ノ下1地区	日足地区
長相谷川	石場地区	御沓地区
甘木川	庄屋地区	大見尾地区
立平谷川	相原地区	内川野地区
五名川	上野②地区	尾平地区
矢崎川	常磐下地区	矢津地区
宮原川	徳光①地区	迫地区
二日市川	北ノ迫地区	大善寺地区
小田川	高宇田地区	
高山川		
齊藤川		
高並川		
森川		



砂防設備の整備



急傾斜地崩壊対策施設の整備

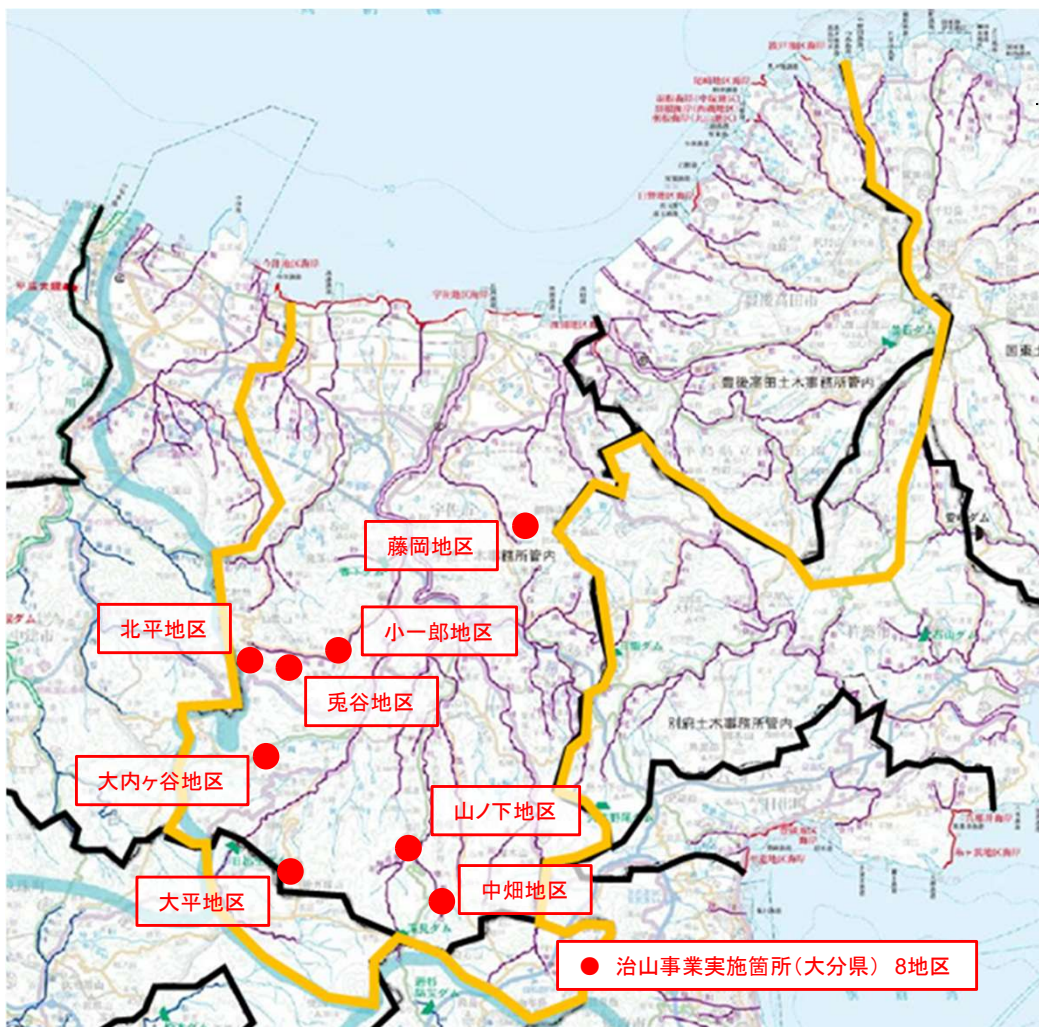
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県	▶		

大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター	▶		

【森林整備センター】大分県北部地区流域治水プロジェクト

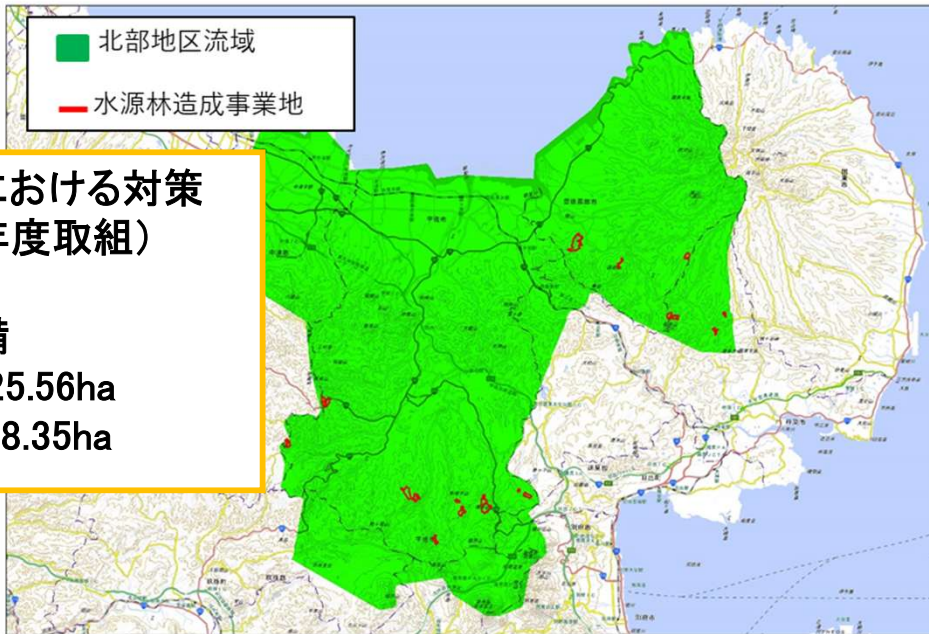
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
北部地区流域における水源林造成事業地は、約18箇所（森林面積 約265ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

北部地区流域における水源林造成事業地



■流域における対策 (令和7年度取組)

森林整備

- ・下刈 25.56ha
- ・除伐 8.35ha

水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	▶		

【大分西部森林管理署】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 国有林野事業における森林整備・治山対策（大分西部森林管理署の事例）

○森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくため、間伐、伐採跡の再造林等の森林整備を推進するとともに、保安林の計画的な配備、治山対策等により森林の適切な管理及び保全を推進していく。

■ 流域における対策（令和7年度）

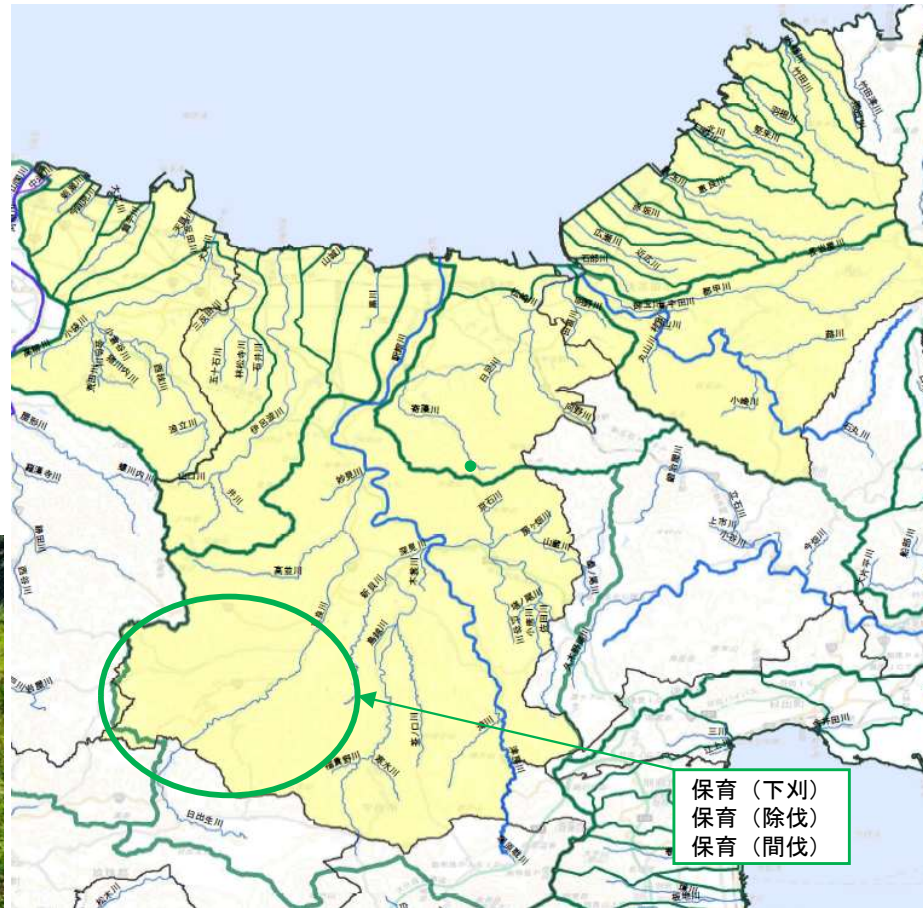
- ・森林整備
- 保育（下刈） (40.56ha)
- 保育（除伐） (47.34ha)
- 保育（間伐） (30.69ha)



間伐後の林内の様子



下刈後の林内の様子



治山山腹工



土砂を捕捉した治山ダム



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山対策	大分西部森林管理署			

北部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■宇佐市立地適正化計画の策定（R5.3）

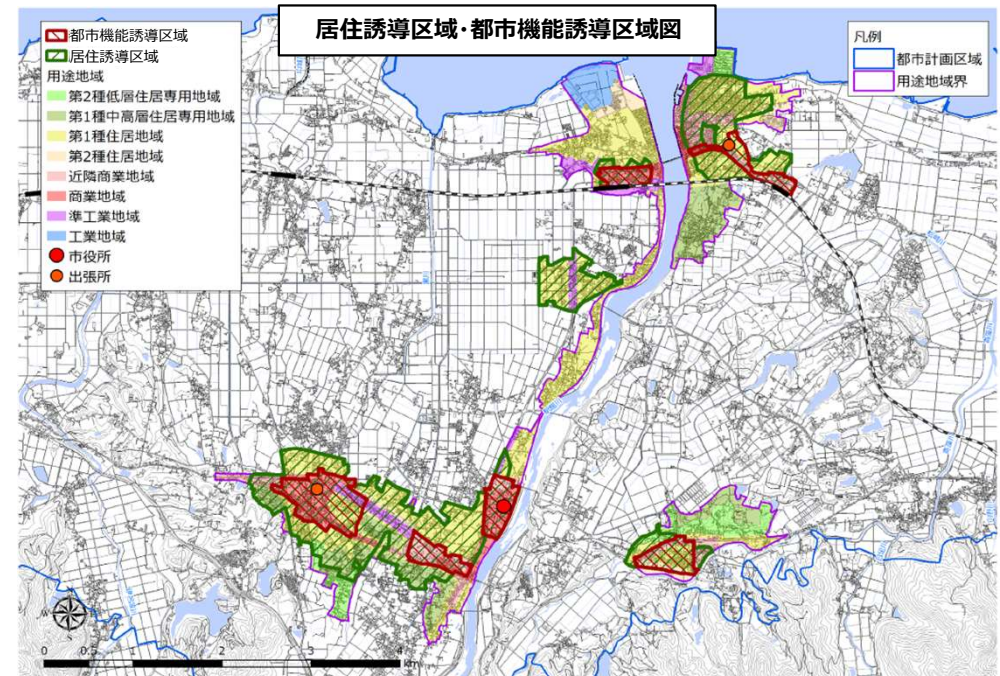
人口減少や高齢化に対応した、**激甚・頻発化する自然災害等**を踏まえたまちづくりを推進するため、計画を策定

■計画で定めている事項

主には以下の事項を定めている

- ✓ 居住誘導区域（居住を誘導する区域）
- ✓ 都市機能誘導区域（市役所、病院、大規模小売店舗等の都市機能を誘導する区域）
- ✓ 誘導施策（居住や都市機能の誘導区域への誘導施策）
- ✓ 誘導区域内における災害リスクへの対応（防災指針）

※誘導区域は、都市機能等の利便性と**災害リスク**を考慮して設定
 都市機能等の利便性：公共交通、商業施設、医療・福祉機能、学校等
災害リスク：洪水浸水3m以上、洪水家屋倒壊等氾濫、津波浸水、土砂災害の想定区域は**原則除外**。※洪水3m未満、高潮浸水想定区域は市街地形成等の状況から除外できず、誘導区域に**含む**



■誘導区域内における災害リスクへの対応（防災指針）

- ✓ 誘導区域において想定される**災害リスク**を**回避・低減**するための取組を定める
- ✓ 取組は、短期（5年程度）、中期（10年程度）、長期（20年程度）に区分し、計画的に進める

取組方針	具体的な取組
河岸、海岸等の 防災対策	河道河床掘削や築堤・護岸整備（駅館川等）
	河川監視ライブカメラの設置
	雨水幹線管渠や排水施設の整備および維持管理
	海岸保全施設の整備および維持管理
	グリーンインフラの活用による雨水貯留等の取組の推進 家屋倒壊等氾濫想定区域外への移転促進

取組方針	具体的な取組
避難者への対応	ハザードエリアの周知公表
	道路、橋梁等の基盤整備および複線化の促進による避難経路の確保
	危険ブロック塀の除却の促進
	公園等における防災機能向上に向けた整備事業の推進
	要配慮者利用施設の避難確保計画、個別避難支援計画の策定促進 垂直避難が可能な民間ビルとの協定締結の促進 要配慮者利用施設の防災機能強化
自助・共助・公助の 連携	自主防災組織や地域活動における定期的な防災訓練の実施・支援
	防災教育、防災訓練、各種ハザードマップの周知による防災意識の向上
	地区防災計画、地域避難計画の策定促進
	地域防災計画の見直し
	災害に備えた行動計画（マイ・タイムライン）活用の普及
	情報伝達手段の多重化の推進 周辺市町を含む、国・県・他自治体と連携した、情報共有体制・緊急輸送体制・支援連携体制の構築 民間建築物等の防災機能強化

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための 対策	水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画に基づく取組	宇佐市（大分県）	→		

北部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

防災気象情報の改善に向けた準備

- 防災気象情報（大雨、氾濫、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）
- 情報と対応する防災行動との関係が明確に。（レベルの数字で、とるべき行動が分かる！）

防災気象情報の情報体系とその名称

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報 (河川毎)	洪水害 (市町村毎)	大雨浸水害 (市町村毎)		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報
4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報 (土砂災害)	警報に切り替える 可能性が高い 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1相当	早期注意情報				

新しい防災気象情報の情報体系とその名称
(令和8年5月下旬(予定)から運用開始)

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

河川氾濫・大雨に関する情報の改善

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表します。**これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。**
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。**洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱います。**

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	約400河川			-
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする 主な現象	外水氾濫	河川事務所・都道府県 による水位情報は、これ までどおり発表すること とし、警戒レベルとの 関係は変更しない。		内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）
情報 名称	5	レベル5 氾濫特別警報	大雨に関する情報で扱 う。	レベル5 大雨特別警報
	4	レベル4 氾濫危険警報		レベル4 大雨危険警報
	3	レベル3 氾濫警報		レベル3 大雨警報
	2	レベル2 氾濫注意報		レベル2 大雨注意報
	1	早期注意情報		早期注意情報
		（洪水予報河川への 移行を促進）		

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

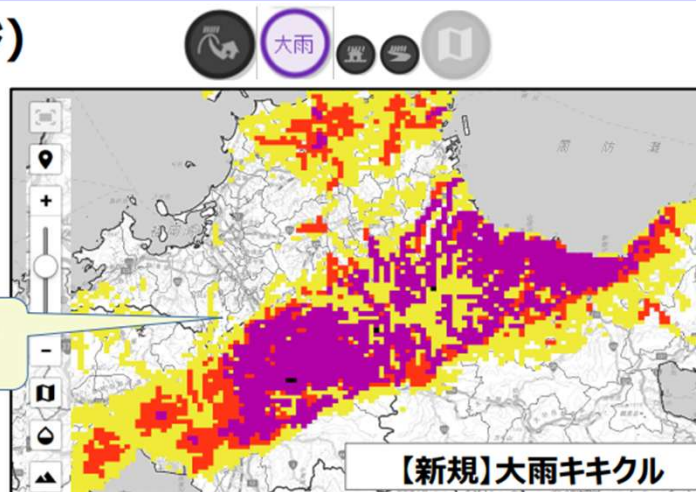
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

大雨キキクルの新設

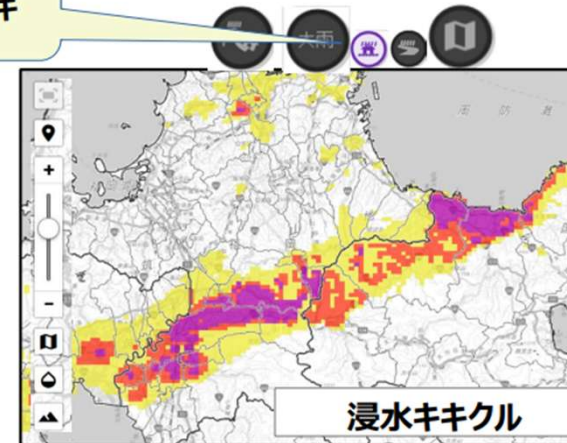
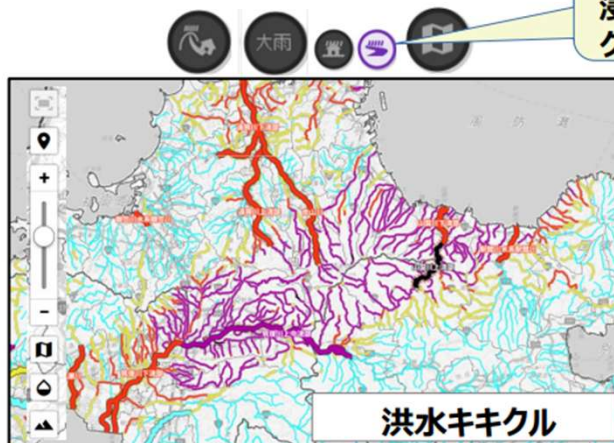
- 大雨に関する情報が発表された際に、**危険度が高まっている地域を確認**することができます。
- 大雨に関する情報が対象としている**河川の氾濫の危険度（洪水キキクル）**や**短時間強雨による浸水害の危険度（浸水キキクル）**を重ねて**大雨キキクル**として新規表示します。
- **洪水キキクルと浸水キキクルについて切替え表示**で、洪水災害・浸水害それぞれの**危険度の確認**が可能です。

大雨キキクル（イメージ）

現行の浸水と洪水メッシュの危険度を重ね合わせた危険度



ボタンにより大雨キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルを切替え表示



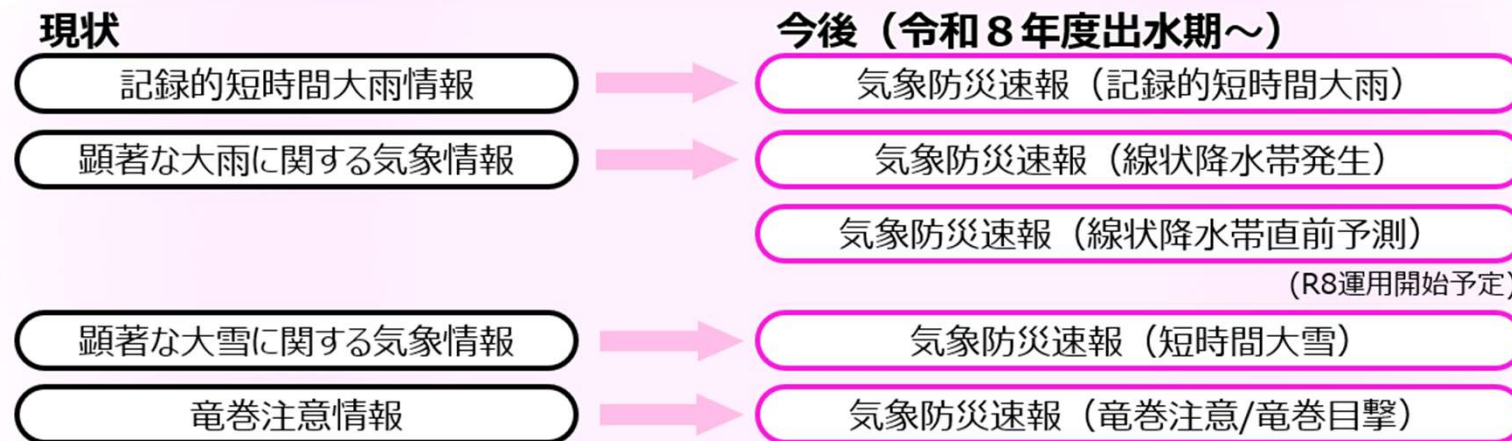
【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

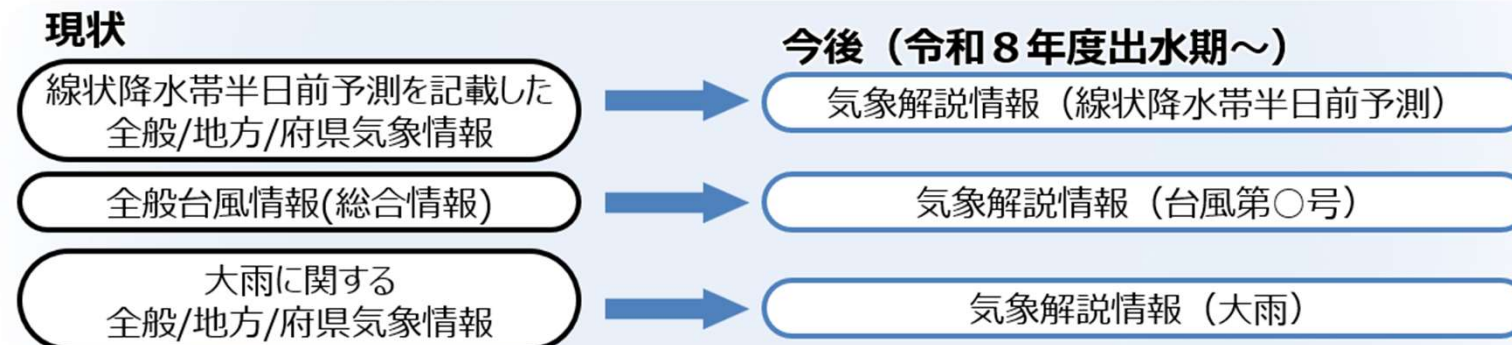
気象防災速報・気象解説情報

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

線状降水帯の予測精度向上に向けた取り組み（情報の改善）

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施

- ・ **令和8年から、2～3時間前**を目標にした予測情報を提供予定
 - ・ **令和11年から、半日前に市町村単位**で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定
- 情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

「迫りくる危険から直ちに避難」→情報のリードタイムをのばす

発生情報

令和3年

線状降水帯の発生をお知らせする情報

令和5年

最大**30分**程度前倒し

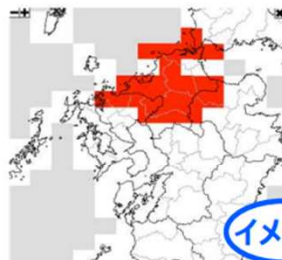


線状降水帯の雨域を楕円で表示

2～3時間前予測

令和8年

2～3時間前を目標に
予測情報を発表



イメージ

補足情報として、線状降水帯による大雨の恐れがある大まかな領域を
図情報で表示（予定）

半日前予測

令和4年

地方単位で予測

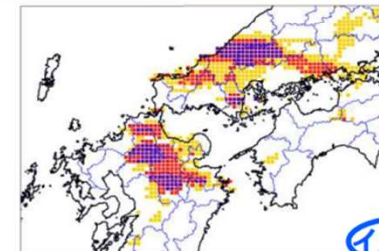
令和6年

府県単位で予測

↓ さらに**対象地域を狭める**

令和11年

市町村単位で把握可能な危険度分布
形式の情報を提供



イメージ

線状降水帯発生の可能性が
把握可能な分布形式で表示（予定）

【大分県(河川課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

水防警報発令システムの導入

【1 現状と課題】

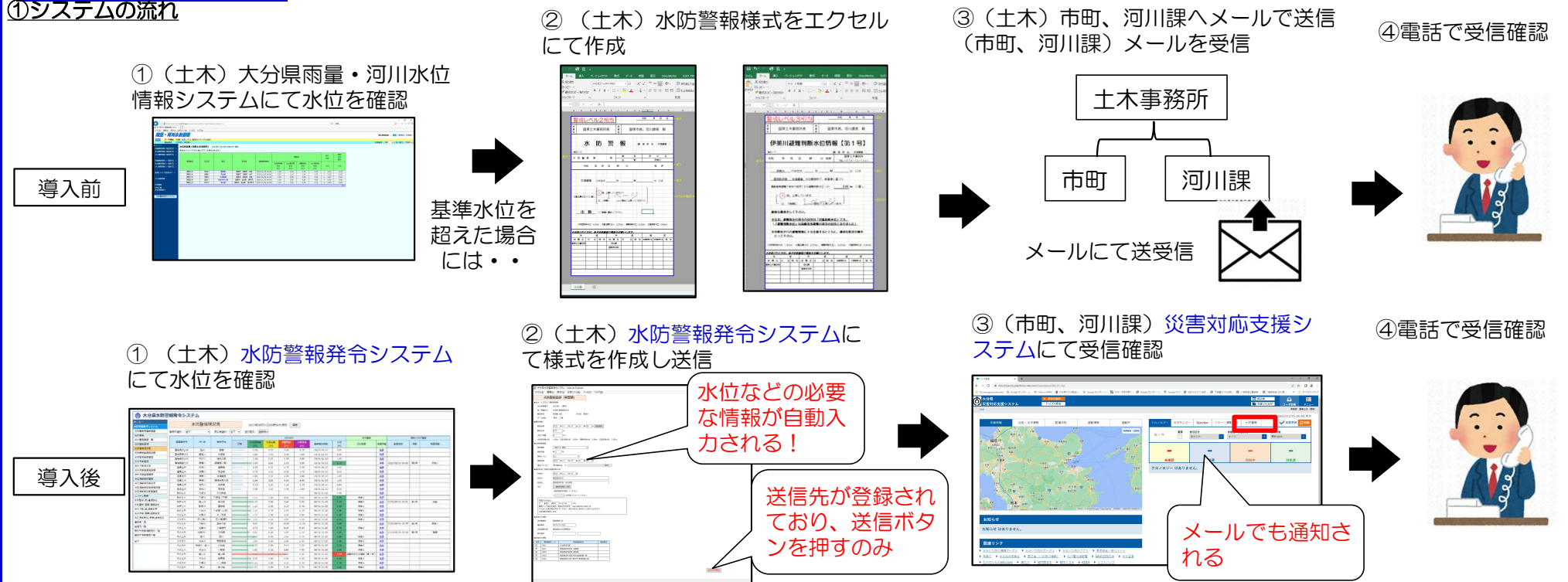
- ◆ 急激な豪雨に起因して同時多発的に河川の水位が上昇
- ◆ 関係機関への水防警報発令の伝達手段がアナログ



- 急激に変化する災害リスクに対し、スピーディーな情報伝達が必要
- 関係機関と迅速に河川情報を共有し、円滑な避難行動を促進

【2 システムについて】

① システムの流れ



② システムの特徴

- ✓ 一つのシステム内 (水防警報発令システム) で①水位の確認、②様式の作製、③様式の送信が可能
- ✓ 水位などの情報が自動入力、水位によって文言が自動で選択されるなど、水防警報発令処理を半自動化

県民の早期避難及び
安全・安心に寄与

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

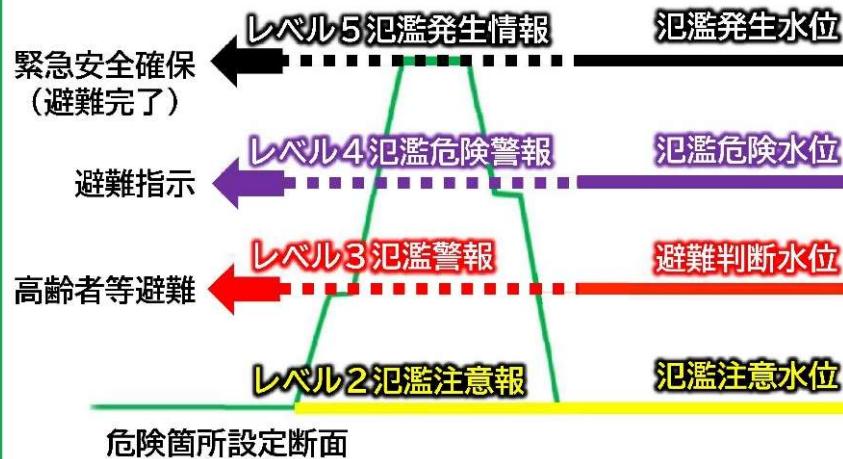
氾濫等の通報制度の概要

水防法第24条の2 氾濫等の通報 水防法改正：令和7年12月

- 氾濫によって住民の生命に影響が及ぶ蓋然性が高くなる状況（警戒レベル5となる場合）においては、その状況の速やかな把握や迅速な身の安全を守る行動等の対応をとることが重要
- 氾濫による著しい危険が切迫した状態（警戒レベル5相当）にあることを、**河川管理者等が水防事務を担う都道府県知事等に通報し、通報を受けた都道府県知事が、水防関係者に通知を行うことで、市町村長等による迅速な緊急安全確保措置の指示や的確な水防活動に繋げる**

氾濫等の通報の対象河川では、**令和8年度出水期から**

- 氾濫する可能性のある基準の水位（氾濫発生水位）に到達した場合や、堤防損傷、施設支障などにより氾濫のおそれが高まった場合に**レベル5氾濫発生情報を通報**



対象河川の考え方

(※)水防計画作成の手引き 資料10-2 氾濫・決壊・漏水等の通報に係る運用方針 参照

1. 基本的考え方

- 所有情報から氾濫把握時に通報義務
- 新たな水位計等の追加措置義務なし

2. 通報対象区域

- 相当な被害の恐れがある氾濫発生区域
- (※)例 家屋倒壊等氾濫想定区域、深い浸水深の平屋住宅区域

3. 水防協議会での協議

- 対象区域・基準は水防協議会で協議し水防計画に定める

4. 通報判断情報

- 巡視・カメラ等の確認情報
- 水位計等の計測情報

県管理河川の対象河川（案）

- 水位計の計測情報と対象区間の越水の関係性が整理されている、**洪水予報河川（1河川）と水位周知河川（83河川）**

発表形式・伝達経路・手段

発表形式

- 氾濫発生水位を超過 → 「氾濫発生のおそれ」
- 巡視・カメラ等で氾濫確認 → 「氾濫の発生」

伝達経路

- 氾濫発生情報は**気象台と報道機関へ連絡** (※)洪水予報河川は従来どおり

手段

- 洪水予報河川 → **変更なし** (※)洪水予警報等作成システム
- 水位周知河川 → **水防警報発令システムによる連絡は令和9年度から運用開始** (※)R8はメール等で対応

今後スケジュール（目標）

作業内容	R7年度	R8年度		
	3月	4月	5月	6月
水防計画変更		● 水防協議会		
関係者説明 (※1)	●	(※1)土木事務所、市町村、報道機関		
システム改修	● 氾濫発生水位の表示のみ			
			● 引き続き改修	
演習運用		● 演習		● 運用開始

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	氾濫等の通報	大分県	●	●	●

【大分県(防災対策企画課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ソフト対策として、マイ・タイムラインの活用、住民主体の訓練への支援により被害の軽減を図る。

地域の訓練支援

【1】避難させ隊】

- 地元の団体（NPO、防災士会）、住民主体の訓練への支援
- ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
 - ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

(ステップ1) 地域課題等の意見交換

(ステップ2) 防災学習会、訓練計画作成



(ステップ4) 避難訓練実施

(ステップ3) DIG(災害図上訓練)等



【2】高齢者福祉施設等の避難訓練支援】

- 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
- ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
 - ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言

(ステップ1) 施設との打ち合わせ等

(ステップ2) 地域住民への説明等

(ステップ3) 避難訓練実施

- ・地域住民と一体となった避難訓練
- ・近隣施設は避難訓練を視察



おおいたマイ・タイムラインシート



おおいたマイ・タイムライン ~わが家の避難計画~

Ver.3(R3.5.20改訂)

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

※警戒レベルと警戒レベル相当情報が完全一致されるタイミングと対象地域は、必ずしも一致しないことに注意

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または切迫
—	氾濫注意情報	警戒レベル3相当情報 大雨・洪水警報 氾濫警報	警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報	警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 氾濫発生情報 高潮氾濫発生情報

警戒レベルに応じた家族の行動

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から全員避難	命の危険、直ちに安全確保
<ul style="list-style-type: none"> ○避難先や避難経路を再確認する ○非常持出品の準備を確認する ○家族の予定を確認する ○持病薬や体調に即した薬を準備する ○風で飛ばされやすい物を室内に片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップの確認 ○携帯電話の充電を完了しておく ○家族の予定を確認する ○窓の締結、戸締りをする ○お風呂に、避難する可能性があることを連絡する ○窓ガラスにガムテープを貼っておく 	<p>わが家の避難スイッチ! 警戒レベル3発令後に必ず避難する!!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難経路の状況を確認 ○火の元、戸締りを確認 ○近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出品を持って、おばあさんの家に避難開始! 	<ul style="list-style-type: none"> ○おばあさんの家に家族全員が避難完了! ○気象情報を確認する ○おばあさんの家が危険な状況に陥りそう場合は、大分公民館へ避難する ※避難した方が危険な場合は、そのまますぐおばあさんの家で避難を続ける ○テレビやラジオで気象情報をチェックする 	<p>全員避難完了!</p> <p>⚠ 自宅内の安全な場所へ避難</p> <p>⚠ 2階以上に避難</p>

日頃から調べておくこと、備えておくこと

わが家の災害リスク・避難先	非常持出品	情報収集ツール
<input type="checkbox"/> 浸水する深さ 想定 (3)m <input type="checkbox"/> 近隣河川までの距離 (250)m <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域に入っている (いる / いない) <input type="checkbox"/> 避難先① (叔母さんの家)まで、徒歩/車で (10)分 <input type="checkbox"/> 避難先② (大分公民館)まで、徒歩/車で (7)分 ※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) <input type="checkbox"/> 避難先までの危険な場所・特徴 (避難先1道路が狭い 避難先2長い階段がある、街灯が少ない)	<input checked="" type="checkbox"/> 食料品 <input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 貴重品 <input checked="" type="checkbox"/> 着替え <input checked="" type="checkbox"/> 懐中電灯 <input checked="" type="checkbox"/> 毛布 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話の充電器 <input checked="" type="checkbox"/> 電池 <input checked="" type="checkbox"/> マスク <input checked="" type="checkbox"/> アルコール消毒液 <input checked="" type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> ハザードマップ ↓忘れてませんか? <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> お薬手帳 ↓その他に準備する物も書いておこう! 紙オムツ 生理用品 ドッグフード ビニール手袋 タオル クロケットティッシュ	<input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災アプリ <input checked="" type="checkbox"/> 県民安全・安心メール <input checked="" type="checkbox"/> 市町村防災メール <input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input checked="" type="checkbox"/> 防災ラジオ <input checked="" type="checkbox"/> 大分地方気象台HP <input checked="" type="checkbox"/> おおいた防災ポータル

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復旧・復興のための対策	避難体制の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県等	■	■	■

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の取り組み状況

1 地区総合防災訓練

目的：自助・共助による地域防災力の強化

実施時期：令和7年11月9日（日）

実施地区：香々地・見目地区（17自治会）

実施内容：避難訓練、救助器具の展示

防災VR体験、炊き出し訓練、防災講話



2 孤立する可能性がある集落への対策

①集落への周知啓発活動

目的：土砂災害などにより、孤立する可能性がある集落に対して、そのリスクを周知するとともに啓発活動により被害の軽減を図る

対象集落：43集落

実施内容：集落への周知、防災学習
サイン旗の配布



②備蓄物資の分散備蓄

目的：孤立する可能性のある集落に物資を備蓄し、災害時への備えを行った。

対象地区：東都甲地区、西都甲地区、真玉地区、臼野地区

実施内容：非常食、段ボールベッド、携帯トイレ等の整備

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市	▶		

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和8年度の主な取り組み

1 地区総合防災訓練

目的：自助・共助による地域防災力の強化

実施予定時期：令和8年11月

実施予定地区：小学校区単位（調整中）

実施内容：避難訓練、地震体験車への乗車、防災講話
負傷者搬送訓練、避難所開設・運営訓練



2 孤立する可能性がある集落への対策

目的：孤立する可能性のある集落に物資の備蓄を推進する。

対象地区：三重地区、河内地区、田染地区（予定）

実施内容：非常食、段ボールベッド、携帯トイレ等の整備



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の取り組み実績

●ふれあい出前講座及び地域における学習会（継続事業）

概要：地域住民や児童を対象に、防災情報の取得方法、避難持出袋の有用性を啓発し、早期避難の推進を図る。

実施日：令和7年度 計23回開催

●中小河川ハザードマップ作成

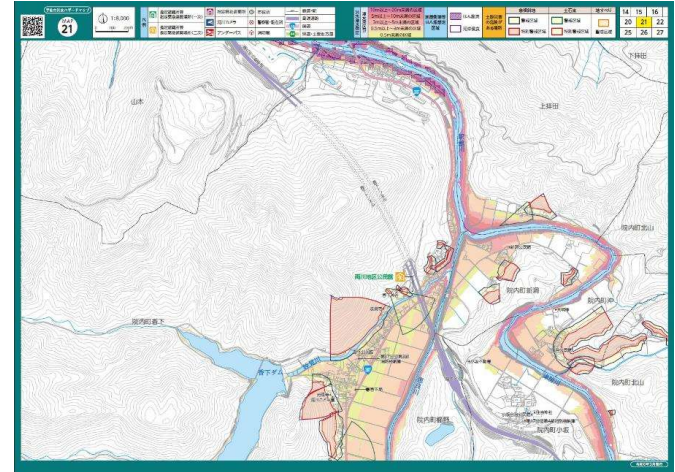
概要：河川氾濫等の水害時における浸水の人的被害を最小限にとどめるため、洪水ハザードマップを作成し、水害リスクの啓発を図る。

対象河川：32河川

●内水浸水想定区域図作成

概要：市街地における内水氾濫の危険性が増大していることから、水害リスク情報の空白地帯を解消し、内水リスク情報を住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促進する。

対象地域：宇佐市公共下水道事業計画区域内(1,092ha)



令和8年度の取り組み計画

●要配慮者利用施設避難確保に係る研修会（継続事業）

概要：浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設における避難確保計画の更新および訓練実施の支援を行う。

実施予定日：令和8年5月13日

●指定緊急避難場所への分散備蓄の推進

概要：地震や大雨による土砂災害に備え、土砂災害警戒区域が多数点在する安心院、院内支所管内の指定緊急避難場所へ備蓄品の分散配置を行う。

実施：令和6年度から着手し、随時配置拡大を実施中。



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市			